

# 78 ロリップ

## 昇降移動中の墜落防止

### ■特長

・昇降と定位置作業に兼用可能です

#### 78 ロリップ



#### S-スライド



項目	78ロリップ	S-スライド
提供形態	レンタル	販売

## 使用基準・使用方法

### ■親綱式墜落防止器具の使用方法

#### [1] 装着方法

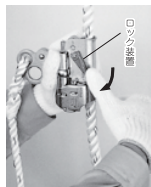
##### ■78ロリップ



①ロック装置を矢印の方向に回して、安全装置のロック状態を解除する。



②蝶番を開き、ロープ挿入管に垂直親綱を入れる。

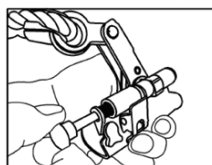


③ロック装置を矢印の方向に回し、安全装置をロックする。



④78ロリップのフックを安全帯のD環に掛ける。

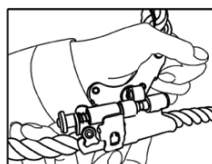
##### ■S-スライド



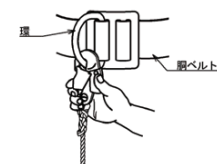
①開閉版を押さえたまま開放レバーを引き出し、開閉版を離す。



②親綱に取り付けます。



③開閉版を押さえ、開放レバーを戻す。



④胸ベルトのD環にS-スライドのフックを掛ける。

#### [2] 性能

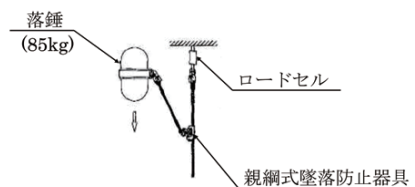
##### 落下時の衝撃強さ

##### 試験条件

垂直親綱：ナイロンロープ  
落下高さ：1m  
落錘：85kg

##### 試験結果

落下阻止性能：落錘の落下を阻止した。  
最大衝撃荷重：8kN以下  
落下距離：2.0m以下



#### [3] 使用基準

##### 1) 垂直親綱を使用する場合

- ・上に昇る時は、親綱式墜落防止器具は体の動きにしたがって親綱上を引き上げられます。
- ・下に降りる時は、親綱式墜落防止器具の自重で体の動きにしたがって親綱上を下降します。

##### 2) 傾斜面親綱を使用する場合

- ・上に昇る時は、親綱式墜落防止器具は体の動きにしたがって親綱上を引き上げられます。
- ・下に降りる時は、親綱式墜落防止器具の爪を手で起こしながら親綱上を下降する。

##### 3) 定位置で作業する場合

- ・親綱上の親綱式墜落防止器具の位置を腰より高いところに固定する。

